

今年もよろしく

年頭に当たりご挨拶を申し上げます。

本年は昨年が増し、引き続き大変革が想定されます。日本の経済規模は中国の二分の一、貿易高は三分の一、科学者の数は半分以下です。当然トランプ政権の優先度は実に明確であります。アメリカ大統領選挙での日本外務省（官僚）や通産経

済省TPPは完全に読みを誤りました。

プーチンにも弱みを完全に見透かされてしまいました。外務官僚支配の提灯持ちアベはこれら一連の外交政策の失敗を真珠湾外交で回避し、ポイント加算しました。

昨年5月末月の伊勢志摩サミットでは主要七か国の、オバマ大統領とフランスオ

ランド大統領の二名だけが、小粒真珠7個のラペルピンを付けていませんでした。（殆どが見落としていた）マスコミも無視した所に、物事の本質を垣間見れます。何故付けていなかったのでしょうか。

(有)西川経営オフィスサービス

中村会計

事務所便り

2017年1月4日 (水) NO 413

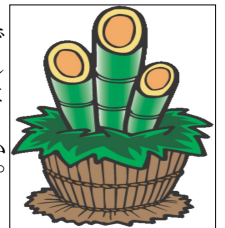
地域から明るい未来を作ろう



理由を事務所便り6月6日付NO303号に書きました。
オバマ大統領は、当然パールハーバーの国内

世論を意識していたのです。世論操作のイベント、真珠湾訪問はアベの起死回生の一手、オバマ大統領最後のエールでプレゼントです。

皆様と同じく一つ歳を重ねることになります。歳ごとにめっきり酒が弱くなりました。深酒は禁物、長く引きずることが確実です。



でしょうか。

これが個人の現実の感想ですが、社会も衰退の進行を止め切ったのでしょうか。

初夢

夢は醒めたとき忘れる。夢（願望）は叶わないという意味で言うこともありますが、眠るときに見る夢は、目が覚めると手のひらから滑り落ちていく砂のように消えていくことを指しています。

また、完全には消滅しなくとも、夢の一部しか思い出せないケースが少なくありません。それが甘い夢だったときは、消えていった夢を追いたくもありません。しかし、残念ながら夢は二度と帰ってはこないのです。

世の中リスクをゼロにすることが、必ずしも最善の状態と言い切れないのです。

世の中はリスクに溢れています。大学受験の時も、自分の希望する大学に合格しないリスクがある。また就職活動が上手く行かないリスクもあります。さらに結婚すると生まれや育ちの違う二人が一緒になる訳ですから、いつも仲睦まじいとは限らず、時には衝突することもあると

不安リスクゼロ

思います。つまり結婚が破たんするリスクがあるわけです。さらに奥さんが妊娠すれば、出産の際のリスクを避けて通ることは出来ません。

皆さんはそのようなリスクを回避するため大学受験や結婚を諦めますか？

このように人生というもの自体が、リスクの連続です。それらのリスクを回避し、

自分の殻に閉じこもると、普通の人が享受する大きな人生の楽しみ、喜びというもの体が体験できなくなってしまう。

つまり自分の許容できる範囲内でリスクを取ることが必要になるという訳です。それを計算されたリスクと呼びます。それは自分なりにリスクと折り合いをつけることに他なりません。

